

のうまよう だより



URL:<https://jasinjyosi.jp/>



No. 338

8月号

(総会号)

2023

新庄市

新庄市沖の町5番55号

TEL.0233-22-3966 FAX.0233-22-3503

目次

- 2p~7p
第51回 通常総会
- 8p~9p
管内ニューストピックス
- 10p~11p
インボイス制度
- 12p~13p
お知らせとご報告
- 14p 特集
新庄市の農業を担う
農業人、JA職員



ひまわりの花

全6議案を慎重審議、承認される



第51回 通常総会開催

第五十一回通常総会が6月17日、新庄市民文化会館小ホールにて開催され、組合員922人（実出席138人、委任状出席77人、議決権行使707人）の出席の下、令和4年度事業報告と剰余金処分案、中期経営計画の設定、令和5年度事業計画など6つの議案が審議されました。新型コロナウイルスが第五類となったことから、3年ぶりの通常開催となりました。

総会に先立ち、永年に亘り支部長として尽力された小野良則氏（上山屋2支部 勤続17年）、吉田隆志氏（鳥越2支部 勤続20年）、松田悦夫氏（前波1支部 勤続44年）、矢口久雄氏（前波1支部 勤続12年）の4名が永年勤続表彰を受賞されました。



夫氏（鳥越5支部 勤続44年）、矢口久雄氏（前波1支部 勤続12年）の4名が永年勤続表彰を受賞されました。

開催にあたり、山科朝則経営管理委員会会長が受賞者を労い、「新型コロナウイルス、ロシアのウクライナ侵攻による資材や物価の高騰などの課題が私達に降りかかった。JAグループとして、国、県、市へ資材高騰に支援を要請し実現している。今後も、これまで以上に組合員と共に力を結集し、行政と連携して地域の農業を継続できる環境を整え未来に繋いでいく」と決意も新たに、慎重審議をお願いし挨拶とした。

議事に際し、議長に角沢支部の高山宗悦



氏が選任され、各議案が審議されました。

令和4年度決算は、組合員の理解と協力による農畜産物の生産と出荷が実を結び、受託販売取扱高は14億1690万円前年度比5・4%減、米は作況が「98」で集荷数量が減少し6・6%減の9億9610万円、園芸はネギや花卉などの販売単価が高かったため18・2%増え1億7100万円、畜産は飼料高騰の影響を受け15・8%減の2億3670万円となりました。

信用、共済事業などを含む事業総利益は2・6%増の3億9740万円で、経常利益は14・7%増の5210万円、当期剰余金は5370万円を計上し、当期剰余金は1億170万円、利益準備金に1100万円を充て、9070万円を次期に繰り越しました。



令和5年度事業計画では来年4月開学の東北農林専門職大（仮称）との連携などを盛り込みました。令和5年度から令和7年度までの中期経営計画を設定し、部門ごとに重点施策と実施策を定めました。

今年度はポストコロナとなり、経済活動が活発化してまいります。その中で、資材の供給や農産物販売を通じて「組合員の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本に、自己改革に取り組みます。生産基盤を整え強化する事業の活用を提案し、長年の信頼関係に基づく交渉により販売拡大を進め、組合員が持続的に営農できるように課題を解決しJAの役割と使命を果たすため、令和5年度事業達成に向けて尽力いたします。

第51回通常総会出席状況

正組合員	1294人
出席人数	922人
実出席	138人
代理人出席	77人
議決権行使書	861人



(写真撮影のため、マスクを外しております)

(左より) 矢口久雄氏（前波1支部）・松田悦夫氏（鳥越5支部）・山科朝則経営管理委員会会長 吉田隆志氏（鳥越2支部）・小野良則氏（上山屋2支部）

第51回総会 事前質問 回答

第1号議案について

① 剰余金処分案に反対します。
出資者に配当を望みます。
(月岡支部 武田清治氏)

(柿崎理事長)

昨年もお出資配当について質問を頂戴しました。決算状況を見て検討すると回答しております。

4年度につきましては、主力の米の集荷が計画を下回り、たいへん厳しい決算状況になると予測しておりました。決算が良かったのは、



子会社の業績が良かったため、貸倒引当金の戻し入れができたこと、税金の繰り越し欠損金による納付額の減少などによるところが大きいく、事業が順調に伸長したということではありません。米の販売実績も5,000俵ほど減少しております。昨年同様今年度決算についても昨年度の米の集荷の減少が影響するのではないかと懸念をしております。

昨年説明しましたが平成30年度の決算において大地会館を減損処理したことにより、当期損失金で1億1千万円を超える赤字決算を実施し、総会で承認をしていただきました。

その結果、JAバンクの内部基準に抵触したため、関係機関の監視、指導の下、財務の健全化に向け、努力しているところです。各事業部署の見直し、不採算事業の外部委託、などに努めた結果コロナ禍の下でも順調に剰余金を積み上げ、ようやく会計基準、内部基準もクリアできるところまで回復をすることができたところです。

組合員の方にあらためて感謝を申し上げるところであります。出資配当につきましては、令和

5年度の決算状況にもよりますが、計画どおりの事業の進捗、決算の見通しが出た状況で、指導機関とも相談をし役員会で協議をしていただきます。

第5号議案について

① 最上郡のリーダーとなるべき、新庄市農協の現状を経営管理委員・理事・監事はどのように考えているのか。
(中山1支部 岡崎精六氏)

(柿崎理事長)

どのような回答をしたら良いのか、たいへん難しい質問ですが、5号議案に反対ということですから、職責に対して、報酬が高いというご指摘ではないかと思えます。

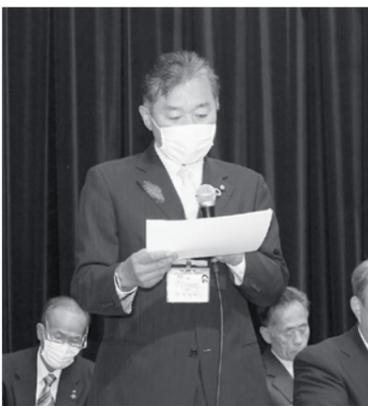
過去の総会資料を見ていただくとわかりますが、平成30年に大地会館の減損処理をしたときは、剰余金の内部留保等により会計が正常化するまで報酬の一部を自主返納し経営に当たっており、会計基準をクリアした時点で戻したとい

う経緯があります。

園芸・畜産の総販売高については、出荷組合員数の関係で何億円という数字にはなりません。個々の農家の出荷取組み状況については、周辺の農協と遜色無くがらんばっていただいていると感じております。

主力の米については、販売が順調で8月末には、倉庫が空になり、9月には、最終精算も終わっております。在庫が多くなり最終精算まで2年程要している他の農協と比べていただければ評価をいただけるとも思います。

特に、当農協で奨励しております、早生で良食味、多収の見込まれる業務用米「つきあかり」については、精算金もはえぬき並みにできるといふことで、周辺の農協



の組合員の方からも問い合わせがあり、今年は、800俵ほど当農協に出荷予約をいただいているところです。

こういった取組みをおこなっているということもご周知いただきたいと思えます。

その他

① 農機センター人員の確保はどうなっていますか？
修理の電話をしても、中々来れないとの事、農繁期では少ない人数で回っているので、頼みづらいです。昨年は募集中の事でしたが。

(休場支部 松田正彦氏)

(柿崎理事長)
農機センターの人員については、技術職の職員が1名欠員しております。現在3名体制で整備に当たっております。事務員、受付係2名については補充が来ております。

技術職については、探してはおりますがたいへん厳しい状況です。新規採用での増員を考えておりましたが、該当するような人員の応



募はありませんでした。引き続き募集をしてみたいと思います。組合員の皆様からの情報の提供をお願いします。

② 以前にも申し上げたが、総会の案内と議案書が分離されました。仮に議案が完成しているとすれば、何故に2回も送達された。その経費は大きいと見れる何故に分離されているのか、再度質問します。
(本合海4支部 早坂美貴夫氏)

(柿崎理事長)

昨年と同じ質問をいただきました。内部で検討をさせていただきました。総会の案内の発送については開催日の10日以上前に発送をしなければならぬという規則がございます。

す。総会資料を作成するにあたってでも、決算を確定させ、監査をしていただき、役員・支部長・組織代表者による合同会議を経て、総会資料の作成、印刷をおこなっております。今年、6月5日に案内を郵送し、8、9日に郵送ではなく職員で全戸配布をしております。案内が届く日と資料が届く日で2、3日ずれがあったと思えます。

案内は開催日の10日以上前に郵送でなければなりませんし、総会資料も出来上がり配布できるのが6月8日ごろになりますから、早坂さんが指摘されている条件を満たすには総会の開催日を6月の末に設定しないと開催できません。組合員の多くの方が望まれるのであればそのようにいたしますが、多くの農協で同じような配布の仕方をおこなっており、特に問題にしておりますので、ご理解をお願いします。

③ 山科会長の市長誕生に向けて、農協としてもがんばってください。
(角沢 森儀一氏)

(柿崎理事長)

農協役員会の考え方について、私から状況説明を申し上げます。

山科会長に於かれましては、新庄市長に挑戦されるということ、皆さん周知のとおりです。

農協の会長は、どうするんだという、いろんな方から問いかけがあります。農協としては詳しくは申し上げられませんが、会長が先頭に立って交渉していただいている案件もあり交渉も最終段階に入っているところ、ここで会長から抜けられると2年ぐらい掛けて積み上げたものが頓挫してしまふ恐れもあり、役員会でもその旨を説明し、現状のままで市長選に向かっていたことで承認をいただいております。

ご本人は市長選一本に絞って活動をして行きたいとは思いますが、農協の事業を遂行していただきながら現状のままで市長選に挑戦していただくことしておりますので、組合員の方にも特段のご理解とご支援をお願いします。

質疑応答

宮野支部

清水 清秋氏

当組合の代表である山科朝則
経営管理委員会会長の新庄市長
長選出馬、それに伴い、役員
体制、事業計画をどのように
考えているかを説明するべき
ではないか。



代表理事理事長

柿崎 広昭

経営管理委員会においても協議をいただき、現在、大地会館、奥羽金沢温泉等、山科会長を先頭に対応している課題もある為、会長としては市長選挙一本に絞って活動を進めたいという思いはあると思いますが、出来れば選挙が終わるまでは経営管理委員会会長を継続していただき、令和5年度事業計画を進めてまいりたいと考えております。また、事業計画の役員報酬につきましては上限を示しております。

経営管理委員会

山科朝則会長



私といたしましては公的な場で個人的な取り組みについて皆様にお話しするべきではないと判断しました。せっかくご質問いただきましたのでお答えさせていただきます。皆様ご承知の通り、現在、農家がしっかりと農業を営むことが厳しい状況にあり、新庄市の農業に関わる体制に皆様が満足していないと認識しております。立場は変わるかもしれませんが、しっかりと地域を担っていきたいという思いで今回挑戦をいたします。皆様にはご理解とご協力をお願いします。

畑支部

小田嶋庄一氏

4号議案、令和5年度事業計画の設定に関する件について、コンビニ本合海店閉鎖後に職員が常駐している理由を教えてください。また人事異動などにより、農協を辞めていく若い職員が多いことについて、理事長の考えを聞かせていただきたい。



代表理事理事長

柿崎 広昭

コンビニ本合海店につきましては、職員を配置せず完全に閉鎖してしまいますと、減損処理という会計上の問題もありますので現在は職員一人を配置し、相談所として対応しております。若い職員が辞めていることにつきましては、組合員の皆様には大変申し訳なく思っております。人事の前には、ある程度職員の意向を聞きながら人事をおこなっておりますが、1支店しかない中で、5年に1度の配置換えをおこなわなければならぬという農協のルールから、人事ローテーションが非常に難しい状況にあります。職種により向き不向きはあると思いますが、私自身職員として働いていたことから気持ちはわかりますので、丁寧な対応を心がけ、職員の育成を全力で頑張っておりますのでご理解をお願いします。

太田支部
三原 好雄氏

第5号議案、令和5年度における経営管理委員、理事及び監事の報酬に関する件について、役員報酬を減額し、職員の給料は上げるべきではないか。



代表理事理事長

柿崎 広昭

職員の給与については赤字の中でも昇給をしております。賞与につきましては、支払えない時期もありましたが、役員報酬も上限の中で減額しております。出来るだけ多く支給したい思いはありますが、農家自体も経営状況が厳しい状況である為、職員の皆様にも我慢していただきながら頑張っていたと考えております。役員の報酬については、他の組織と比較しても高い方ではないと思います。これ以上報酬を減額すると、役員を引き受けてくれる方がいないと思います。

野中支部
今田 金好氏

ガソリン価格が高い。奥羽金沢温泉、大地会館の交渉の状況はどうなっているか。



代表理事理事長

柿崎 広昭

ガソリンにつきましては、安く仕入れ、出来る限り安く組合員の皆様へ供給する努力をしております。奥羽金沢温泉、大地会館につきましては、本来私が交渉にあたらなければならぬところではありますが、様々な付き合いや相手の方とやりとりがありまして、私よりも山科会長に直接仕事をしていただいた方がスムーズにいくと考えられることから交渉にあたっていただいております。交渉の状況につきましては発表できる段階ではありませんが、着実に前に進んでおります。ご理解とご協力をお願いします。

仁間2支部
海藤 芳正氏

肥料農薬の価格高騰に対し、剰余金からの価格補填をお願いしたい。



理事宮農経済部長

齊藤 孝幸

JAグループ一体となり、国、県、市に対し価格補填の要望をおこなっており、国からの補填が今年中に実行される予定となっております。県内の各農協によるところは、剰余金から肥料代金等の補填を表明しているところもあるようですが、その場合、国、県、市の補填と差額が生じた場合、再計算し返金が生じる可能性も考えられますので、当農協としては別の形での支援を考えております。

代表理事理事長
柿崎 広昭

決算の状況をみて、指導機関とも相談をおこなったうえで、支援を検討してまいります。ご理解とご協力をお願いします。



JA新庄市名物 牛ガッキ 今年もスタート

7月8日(土)、公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会第56回山形ブロック大会新庄大会クロージングセレモニーが開催され、当JA名物の牛ガッキ焼200食を提供させていただきました。

県内の青年会議所の会員へ、新庄もがみ地域の観光や文化、食材の魅力をより多く発信すること趣旨に、地域貢献活動の一環として参加しました。

今後もJA新庄市の牛ガッキ焼きを多くの方々に食していただき喜んでいただけるよう活動してまいります。



青年部 田植を通じて農業を未来へ

当JAの青年部は5月24日、食農教育の一環として、松本地区の水田10アールにて、日新小学校の5年生89人を対象に、「つや姫」の田植体験をおこないました。

生徒は代かき作業から始め、足で泥の塊を砕きながら苗を植える準備をした後、2班に分かれ、青年部員に苗を植える深さや感覚などを教わりながら、初めての田植体験を楽しみました。

田植体験を行った生徒は「泥で足が動かない、まっすぐに植えるのが難しい」などと話しながら笑顔で田

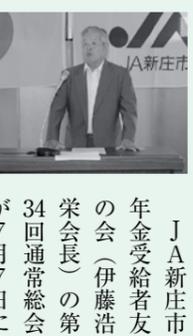
植えを行い、指導をした青年部員は「児童らの笑顔や、農業の楽しさをこれからの時代へ繋いでいきたい」と語り、最後は泥だらけになりながら全員笑顔で記念撮影をおこないました。



年金受給者友の会

総会

歌と笑いに包まれる



JA新庄市年金受給者友の会(伊藤浩栄会長)の第34回通常総会が7月7日に本所大会議室で行われ、78名の会員が出席しました。4年度事業報告と収支決算、5年度事業計画と収支予算、役員選任など4議案を原案通り承認しました。5年度の事業として、会員相互の親睦、交流を目的とした福島方面への旅行や、会員の健康で明るい生活に向け、グラウンドゴルフなどを盛り込んだ軽スポーツクラブの開催などを企画しています。



旅行

ゆったり旅を満喫



年金受給者友の会の44回目となる旅行が7月20日から21日にかけて開催されました。「米沢牛堪能と福島母畑温泉 ゆったりくつろぎ旅」と銘打ち、ちよつとりツチに米沢牛を堪能するとともに、滞在時間をたっぷり取った温泉宿でゆったりと過ごしました。



食料・農業・農村基本法の見直しに関する要請

5月30日(火)、当JAの柿崎代表理事理事長が新庄市役所を訪れ、山尾新庄市長に食料・農業・農村基本法の見直しに関する要請書を手渡しました。

食料安全保障強化の実現には、農業者に限らず、消費者、事業者など幅広い国民理解の醸成が不可欠であり、JAグループは、国民が必要とする食料はできるだけ国内で生産する「国産国産」の意義を発信し、取り組んでいます。わが国における食料安全保障の定義を明らかにしたうえで基本法の目的として明確に位置付けるとともに、食料自給力を含め、わが国の状況を適切かつ定期的に評価する仕組みや政府全体で対応しうる体制の整備、施策の強化、再構築をはかることを国や市町村に対して要請しました。



花苗移植作業/農協施設を彩る

6月6日(火)、当JAの職員が、花苗を移植し、各施設に色鮮やかに彩ったプランターを飾りました。真心こめて育てた花苗を、新採職員、ベテラン職員が力を合わせておこなう作業は6月の大切な仕事のひとつとなっています。今年ではじめて作業を体験した新採職員

の庄司麻菜審査係は「暑い日差しの中、初めて移植をしてみても、人も参ってしまう環境の中、遅く綺麗に咲く花に改めて感謝を受けました。各施設に来所された多くのお客様にみていただければ嬉しいです」と話してくれました。



子ども食堂に新庄市産 さくらんぼ贈呈

6月24日(金)・30日(金)、当JAより管内の子ども食堂へ新庄市産さくらんぼ計6キロをプレゼントしました。

NPO法人オーブンハウスこんべいとう(川又理事長)とNPO法人福祉サポートセンター山形(花岡所長)とNPO法人地域づくり・フオローアップセンター山形(押切代表理事)にさくらんぼを手渡しました。NPO法人オーブンハウスこんべいとうの川又理事長は「こんなに真っ赤できれいなさくらんぼをありがとうございます。子どもたちに早く食べてもらいたい。NPO法人福祉サポートセンター山形の花岡所長は「貴重なさくらんぼを沢山いただき、ありがとうございます。明日の子どもの食堂にお弁当に入れてさせていただきます。」NPO法人地域・フオローアップセンター山形の押切代表理事は「こんなに沢山のさくらんぼをありがとうございます。子どもたちもとても喜ぶと思います。明日の子ども食堂で早速提供したい。」とお礼の言葉を頂きました。本取り組みはJAグループ山形「子どもの居場所づくり」をサポートするプロジェクトの一環として行った取り組みです。





「インボイス」対応は

どうしたらいいか 確かめて!



昨年「のうきょうだより」でお知らせした通り、本年10月1日から「インボイス」制度が始まります。

「むずかしい?」「めんどうかい?」「損なの?得なの?」と疑問が多くあります。制度が始まる前に、どうするか確かめましょう。

1、「免税事業者」と「課税事業者」

農家を含む事業者は基準期間（原則2年前）の課税売上高が1,000万円未満は消費税納税義務がない「免税事業者」、1,000万円以上は消費税納税義務がある「課税事業者」となります。

2、「消費税」の納付額の計算

「課税売上に係る消費税」－「課税仕入に係る消費税」＝プラスは納付、マイナスは還付となり、計算方法は本則課税と簡易課税の2種類があります。

3、インボイスとはいったい?

「インボイス」＝「適格請求書」のことを言い、「課税事業者」でかつ税務署で「登録番号」の交付を受けた「適格請求書発行事業者」（インボイス発行事業者）だけが発行できます。10月1日から、「課税仕入に係る消費税」を計算（仕入税額控除）できるのはインボイスだけになります。

4、インボイスでどうなる?

インボイスが受け取れないと仕入税額控除に算入できず消費税負担が増加します。インボイスが発行できないと価格を安くされる可能性があり、発行の手間が増加します。インボイスには「農協特例」などの優遇や経過措置があり、有効に利用しましょう。

5、どうすればいいの?

参考に、色々なパターンを紹介します。

共同計算による精算をしている。農産物の販売総額は200万円。
↓農協特例でJAが発行。このままで良い。



② Bさんは米をJAに無条件委託販売し共同計算による精算と〇〇商店に買取販売し、販売総額は200万円。

↓JA分は農協特例でJAが発行。〇〇商店は税負担のため安く買い取る可能性。「インボイス発行事業者」になるかJA出荷など検討。

③ Cさんは米とねぎを全量JAに無条件委託販売し共同計算で精算している。農産物の販売総額は1,200万円。
↓インボイス発行事業者になる必要がありますが、農協特例でJAがインボイスを発行します。

④ DさんはニラをJAに無条件委託販売し共同計算による精算をしています。米は〇〇商店に買取販売しています。農産物の販売総額は1,200万円です。
↓インボイス事業者になる必要がありますが、JA出荷分は農協特例でJAがイン

ボイスを発行します。〇〇商店分は求めに応じてインボイスを発行する必要があります。

⑤ Eさんは米をJAに無条件委託販売し、共同計算で精算子牛は家畜市場を通じて販売しています。販売総額は800万円です。子牛は660万円です。
↓義務はありませんが、インボイス発行した方が得策です。

⑥ FさんはJAに米を無条件委託販売し、野菜を産直に出荷しています。販売総額は300万円のうち産直販売は30万円です。
↓義務はありません。また、納税額と比較しても必要はないと思われます。

インボイス制度が始まると営農形態に合わせた対応する必要があります。詳しくは営農企画課にご相談ください。



貸付課より お知らせ

マイカーローン
フリーローンの ネット審査機能を
拡充しました!!

(株)オリエントコーポレーション(オリコ)保証のマイカー・フリーローンのネット審査サービスを開始しました。
当JAのホームページにある専用ページからログインいただき、簡単にお申込みができ、スピーディーな審査を実現します。
マイカーの購入や多目的な資金繰りをご検討の方のご利用をお待ちしております。

専用ページURL : https://jasinjyosi.jp/orico_products/
こちらのQRコードからもログインできます!



営農経済部より 「ケット水分計」無料点検のお知らせ

ケット水分計の無料点検をおこないますので、ご希望の方は本所(営農販売部窓口)でお申込みください。

申込期間 8月21日(月)まで 土・日・祝日を除く



点検終了後に随時返却いたします。なお、事前に電池をはずし、水分計本体に氏名、支部名を必ずお書きください。また、古い機種や部品の交換等はメーカーによる有料点検になる場合があります。*ケット製品以外の水分計は、ご購入先にご依頼ください。

「肥料価格高騰対策事業」に関するお知らせ

国と県が行った「肥料価格高騰対策事業」の取扱い状況についてお知らせします。

対象区分	申請人数	交付対象金額	支援金額	備考
令和4年 秋肥	82人	5,265,127円	923,399円 うち国760,477円 うち県162,922円	令和5年6月27日振込済。
令和5年 春肥	193人	123,039,341円	21,580,515円 うち国17,772,255円 うち県3,808,260円	申請中のため、交付時期は未定です。 交付金額は見込です。
合計	275人	128,304,468円	22,503,914円	

- (1) 第2回理事会 令和5年5月26日(水) 令和4年度資産査定結果について
- (2) 令和4年度下期監事監査講評について
- (3) 令和4年度決算について
- (4) 令和5年度通常総会について
- (5) 令和5年度経営戦略シートの設定について
- (6) 令和5年度余剰金の運用について
- (7) 信用供与限度額および貸付金の最高限度額の設定について
- (8) 山形県信用基金協会への増資について
- (9) 第3回監事会 令和5年6月23日(金) 各経営管理委員の報酬額の決定について
- (10) 役員賠償保険の加入について
- (11) 第3回経営管理委員会 令和5年6月23日(金) 理事の報酬額の決定について
- (12) 貸付承認規程の一部変更について
- (13) 余剰金運用規程の一部変更について
- (14) 東部ライスセンターの大規模集塵機の更新について
- (15) 令和5年度上期賞与の支給について
- (16) 令和5年度余剰金の運用について
- (17) 令和4年度決算について
- (18) 令和4年度通常総会について
- (19) 令和4年度資産査定結果について
- (20) 第2回理事会 令和5年5月26日(水) 令和4年度資産査定結果について

理事会・経営管理委員会報告
協議事項

企画管理部より お知らせ

旧盆・新庄まつりの業務体制

	旧盆	新庄まつり			
	13日(日)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)
事務所	休業	休業	休業	休業	休業
貯金窓口	休業	休業	休業	休業	休業
A T M	休業	休業	休業	休業	休業
コンビニATM	稼働 9:00~21:00	稼働 8:00~23:00		稼働 9:00~21:00	稼働 9:00~21:00
資材倉庫	休業	休業	休業	休業	休業
農・自センター	休業	休業	休業	休業	休業
産直いなふね	短縮営業 9:00~12:00	休業	休業	休業	休業
移動購買車	休業	休業	休業	休業	休業
本合海支所	休業	休業	休業	休業	休業
中央SS	短縮営業 8:00~15:00	短縮営業 8:00~15:00	休業	短縮営業 8:00~15:00	通常営業 7:30~19:00
升形SS	休業	短縮営業 8:00~15:00	休業	短縮営業 8:00~15:00	休業

土・日・祝日・葬祭ご連絡先 ☎ 090-5597-6226

職員退職のお知らせ

令和5年6月15日付 退職
信用共済部総合推進係 矢作 正紀 勤続8年3カ月
令和5年6月30日付 退職
企画管理部企画管理部長 中川 恵 勤続30年1カ月



JA事業に対する永年に亘るご尽力に多大なる感謝を申し上げます。

人事異動のお知らせ

令和5年7月1日付
旧 理事営農経済部長
新 理事営農経済部長兼企画管理部長 齊藤 孝幸

新採職員

信用共済部 貯金係
藤山 智子

素敵なお花をいただきました。ありがとうございました。



▲上飛田支部 田中久美子さんより
ハイブリットスターチスとカンパニユラ

▲小泉支部 三原誠さんより
リンドウ

▲角沢支部 高橋真さんより
ユリハイブリット

新庄市の農業を担う 農業人 ★ JA職員に



第26弾

農業人

野中支部
今田 歩さん



今田 歩さんに

インタビュー

★農業を始めたきっかけ、育てている作物を教えてください。

★家が農家で主に水稻を栽培しており、家の手伝いをしていく中で作物を育てる楽しさともものを知り、農家を始めるきっかけとなりました。今は米とタラノメを育てています。

★農業の魅力を教えてください。

★一から農作物を育て、その農作物がよりよい品質で収穫できたときの達成感です。

★今後の意気込みをお願いします。

★よりよい農作物を消費者の方々に届けたいです。



★インタビューを受けていただいております。これからもよろしくお願ひ致します。

JA職員

農機自動車センター
自動車係
中鉢 俊紀さん



中鉢 俊紀さんに

インタビュー

★現在の仕事内容を教えてください。

★新車・中古車販売、自動車整備、農機具整備などをおこなっています。

★趣味や特技、休日の過ごし方を教えてください。

★休日は家族旅行・釣り・車・バイク乗り、農作業の手伝いなどを行っています。



▲長女とバス釣り

★今後の意気込みをお願いします。

★自動車のことならなんでも相談ください。組合員の皆様のお役に立てるよう一生懸命がんばります。

編集後記

連日猛暑が続いております。
熱中症に気を付けていただき、楽しい夏をお過ごしいただければと思います。

